

アプリケーションカタログ 硫酸銅溶液中の銅イオン

関連業界	:	-
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/ 酸化還元滴定
関連規格	:	-

1. 概要

試料溶液にヨウ化カリウムを添加し、生じたヨウ素をチオ硫酸ナトリウム溶液で滴定する方法により、銅イオンを定量した。酢酸酸性、十分なヨウ化物イオン濃度中で滴定する。

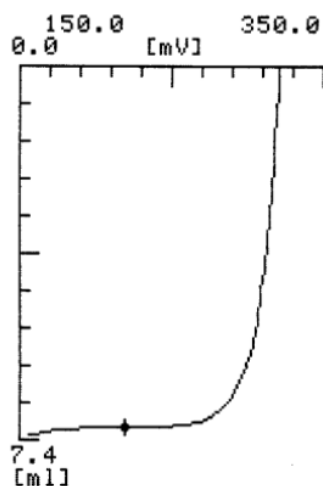
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	白金電極 セラミック型比較電極 (内部液 3.3mol/L 塩化カリウム溶液)

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L チオ硫酸ナトリウム溶液
添加試薬	:	ヨウ化カリウム、酢酸、10%酢酸アンモニウム溶液

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—			
	Sample (g)	Titer (mL)	Conc. (%)
1	3.0013	7.1832	1.5207
2	3.0103	7.2107	1.5220
3	3.0052	7.1960	1.5215
平均			1.5214
標準偏差			0.0007
RSD (%)			0.046

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>